

シリーズ
教育
No.17

教育の窓



教育委員が全学校を教育委員会訪問

5月15日から5月29日まで、教育委員と教育委員会事務局で各学校を訪問しました。この訪問は、学校の教育課程実施に対する考え方を聴取することと、児童生徒の状況を把握し、教育委員会として意見を述べることです。訪問を通し、少人数学校では、高い質や効果が現れていることに多くの委員が注目しました。また、ICT等の教育機器使用の一層の推進が図られていました。

どの学校も落ち着いた状況の中で教育を推進しています。八百津町は学校らしい学校、開かれた学校をめざしています。



学校ワンコインボランティアに行きませんか

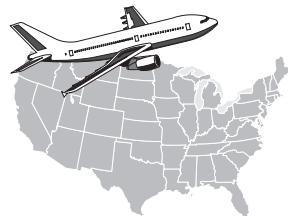
八百津町の学校では、各学校の様々な教育活動に皆様のお力をお借りしています。現在も稲作体験や読み聞かせ、昔の話、将棋クラブなど様々な内容で学校への支援をいただいています。こうした方に、ワンコインの図書券を1単位時間あたりでお支払いしております。ワンコインボランティアで、皆様が培ったお力を子ども達の教育活動にご支援ください。

もしお力をいただける方は学校に電話等の連絡をしていただき、できる内容をお伝えください。教科に関わる内容は、ご趣味の内容とも一致していることが多くあります。

第10回中学生海外派遣者決定

本年度の派遣は19名(男9・女10)となりました。この派遣は㈱イビサ 会長 吉田茂様の永年のご寄付を基金にして、応募者家庭三分の一負担でアメリカへのホームステイを実施するものです。決定に当たって、各生徒に応募の動機を800字程度にまとめること、その内容を英文でも表記することを求めました。また、中学校教育のまとめや、キャリア教育、異文化体験の最も相応な年齢を中学3年生と考え実施しています。派遣日までには、数日間、英語だけでなくアメリカの歴史なども事前研修を実施しています。

昨年度までの派遣者は、異文化交流から多くのことを学び、感動を持って帰国しました。生徒の未来財産になったことは間違いありません。



定住自立圏図書館講演会へのおさそい

絵本を片手に講演会や、中日新聞のコラム「子育て相談 こたえて!あきひろさん」でおなじみのブックドクターあきひろさんが、子育てのヒントを教えてください。

◇と き 8月4日(土) 午前10時~11時

◇ところ 坂祝町中央公民館

◇内 容 第一部 講師による絵本の読み聞かせ
第二部 講演「母の我が子への読み聞かせ」

※第二部は、お子さんは別室で託児となります
(託児対象:生後6ヵ月~9才まで)

◇講 師 ブックドクターあきひろさん

◇対 象 親と子

◇定 員 100人(先着順)

◇参加料 無料

◇申込み 7月10日(火)から、直接または電話で
※託児の申込みは7月21日(土)まで
定員30人(先着順)

◇問い合わせ・申込み

八百津町教育委員会 生涯学習係

☎ 43-0390

定住自立圏図書館講演会は「みのかも定住自立圏事業」のひとつです。美濃加茂定住自立圏構想とは美濃加茂市と坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村が協力し、まちづくりを行っていくことをいいます。